

工事関係書類(着手時)

	様式名称	様式	記入例	様式番号	押印の分類			備 考	頁
					押印 必須	押印 不要	省略 可能		
着手時	現場代理人及び 主任技術者等通知書	Excel	Excel	(工)第2号様式			○	(工)第2号の2様 式を添付すること。	7
	経歴書	Excel	Excel	(工)第2号の2様式	-	-	-	提出を不要とする 場合がある。	9
	補助技術者通知書	Excel	Excel	(工)第3号様式			○	(工)第2号の2様 式を添付すること。	11
	前払金辞退届	Excel	Excel	(工)第5号様式			○		13
	現場代理人兼任届	Excel	Excel	現場代理人の常駐及 び兼任に関する取扱 要綱様式第1号様式			○		15
	建設業退職金共済制 度加入届	Excel	Excel	(工)第7号様式			○		17
	掛金収納書	Excel	Excel	(工)第7号の2様式	-	-	-		19
	建設業退職金共済証 紙購入状況報告書	Excel	Excel	(工)第7号の3様式	-	-	-		21

(工)第2号様式

課 長	係 長	担当係長	担当者

現場代理人及び主任技術者等通知書

年 月 日

様

所在地
受注者 名称
氏名

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工 事 件 名			
契 約 番 号			
契 約 年 月 日			
契 約 金 額			
履 行 期 限			
工 事 場 所			
技 術 者 分 類	技 術 者 氏 名	建設業法上の該当資格に ○を付ける。	備 考
現場代理人氏名	ふりがな		現場代理人と主任技術者、監理技術者又は監理技術者補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな		
監理技術者氏名	ふりがな	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	
監理技術者補佐氏名	ふりがな	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ	
	ふりがな	・建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ ・	
専門技術者氏名 ()	ふりがな	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	()内には専門技術者を置いて施工する工事の建設業法上の区分を記入する。
電気保安技術者氏名	ふりがな		資格は別紙経歴書に記入する。
受注者(JVの場合幹事会社)の許可区分等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・機械器具設置・塗装・清掃施設 その他 () 大臣・知事 特定 第 号		

監理業務受託者	担当者名
---------	------

注1) 受注者(JVの場合幹事会社)の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。

なお、該当許可業種に○をつけるか、記載のない場合は、その他()内に記載のこと。

注2) 監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。

注3) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

課 長	係 長	担当係長	担当者

現場代理人及び主任技術者等通知書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東京二十三区清掃一部事務組合
管理者 〇〇 〇〇 様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

受注者

所在地
名称
氏名

東京都千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇株式会社
代表取締役社長 〇〇 〇〇

契約書の所在地等を記入。

押印する場合は契約書の印鑑。

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工 事 件 名	飯田橋清掃工場〇〇〇補修工事	契約書の工事件名を記入。
契 約 番 号	第〇-〇〇号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約日を記入。
契 約 金 額	¥123,456,000.-	契約書の契約金額を記入。
履 行 期 限	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約書の工期を記入。
工 事 場 所	千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号 〇〇清	契約書の工事場所を記入。
技 術 者 分 類	技 術 者 氏 名	建設業法上の該当資格に ○を付ける。
現場代理人氏名	ふりがな いいだばし たろう 飯田橋 太郎	現場代理人と主任技術者、 監理技術者又は監理技術者 補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな 飯田橋 太郎	
監理技術者氏名	ふりがな いいだばし たろう 飯田橋 太郎	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ
監理技術者補佐氏名	ふりがな 飯田橋 太郎	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ
専門技術者氏名 ()	ふりがな 飯田橋 太郎	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ
電気保安技術者氏名	ふりがな 飯田橋 太郎	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ
受注者 (JVの場合幹 事会社) の許可区分 等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・機械器具設置・塗装・清掃施設 その他 () 大臣・知事 特定 第 〇〇〇〇 号	該当箇所には専門技術者を置いて 施工する工事の建設業法上の 区分を記入する。 資格は別紙経歴書に記入する。

該当箇所には○をつける。
もしくは、記載する。

該当箇所には○をつける。

押印不要。

監理業務受託者

担当者名

注1) 受注者 (JVの場合幹事会社) の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。

なお、該当許可業種に○をつけるか、記載のない場合は、その他 () 内に記載のこと。

注2) 監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。

注3) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

経 歴 書 ()

ふりがな
氏 名

学 歴

年 月

職 歴

年 月

資 格

年 月

注1) 表題の()内には、現場代理人等該当する技術者分類の名称を記入すること。

注2) 学歴欄には、建設業法による主任技術者等で、その資格が同法第7条第2号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。

注3) 職歴欄には、職歴を記載するとともに、建設業法による主任技術者等については、その資格に必要な実務経験について、また仕様書等で必要な実務経験等が指定されている場合は、その実務経験について記載すること。

注4) 主任技術者等(監理技術者を除く)は、資格欄にその資格に必要な資格者証、合格証明書、免許証等について、仕様書等で特に定められた資格がある場合にはその資格について、それぞれ記載すること。

また、当該資格の証明書等の写しを添付すること。

ただし、監理技術者資格者証による場合、実物を提示し監督員の確認を受けた場合には、資格者証の写しの添付は不要とする。

注5) 監理技術者は、原則として監理技術者資格者証(監理技術者講習終了履歴)の実物を監督員に提示することとし、この経歴書の提出は不要とする。

経 歴 書

下記の注1参照

(○○○○○)

ふりがな いいだばし たろう
氏 名 飯田橋 太郎

学 歴

昭和○○年○○月

○○○○卒業

下記の注2参照

職 歴

昭和○○年○○月

○○○○株式会社 入社

下記の注3参照

平成○○年○○月

飯田橋清掃工場○○○補修工事

監理技術者

資 格

平成○○年○○月

資格者証

下記の注4参照

注1) 表題の()内には、現場代理人等該当する技術者分類の名称を記入すること。

注2) 学歴欄には、建設業法による主任技術者等で、その資格が同法第7条第2号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。

注3) 職歴欄には、職歴を記載するとともに、建設業法による主任技術者等については、その資格に必要な実務経験について、また仕様書等で必要な実務経験等が指定されている場合は、その実務経験について記載すること。

注4) 主任技術者等(監理技術者を除く)は、資格欄にその資格に必要な資格者証、合格証明書、免許証等について、仕様書等で特に定められた資格がある場合にはその資格について、それぞれ記載すること。

また、当該資格の証明書等の写しを添付すること。

ただし、監理技術者資格者証による場合、実物を提示し監督員の確認を受けた場合には、資格者証の写しの添付は不要とする。

注5) 監理技術者は、原則として監理技術者資格者証(監理技術者講習終了履歴)の実物を監督員に提示することとし、この経歴書の提出は不要とする。

(工)第3号様式

課 長	係 長	担当係長	担 当 者

補助技術者通知書

年 月 日

様

所在地

受注者 名称

氏名

補助技術者を下記のとおり 名定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工 事 件 名		
契 約 番 号		
契 約 年 月 日		
契 約 金 額		
履 行 期 限		
工 事 場 所		
技術者分類	技術者氏名	補助業務の内容
補助技術者氏名	ふりがな -----	
	ふりがな -----	
	ふりがな -----	
	ふりがな -----	
	ふりがな -----	
	ふりがな -----	

注1) (工)第2号の2様式を添付すること。

注2) 補助技術者欄が足りない場合は必要に応じて追加すること。

注3) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

課 長	係 長	担当係長	担 当 者

補助技術者通知書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東京二十三区清掃一部事務組合
管理者 〇〇 〇〇 様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

人数を記入。

受注者

所在地 東京都千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号
名称 〇〇〇〇株式会社
氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇

契約書の所在地等を記入。

押印する場合は契約書の印鑑。

補助技術者を下記のとおり 1 名定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工 事 件 名	飯田橋清掃工場〇〇〇補修工事	契約書の工事件名を記入。
契 約 番 号	第〇-〇〇号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約日を記入。
契 約 金 額	¥ 1 2 3 , 4 5 6 , 0 0 0 . -	契約書の契約金額を記入。
履 行 期 限	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約書の工期を記入。
工 事 場 所	千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号 〇〇清掃工場	契約書の工事場所を記入。
技術者分類	技術者氏名	補助業務の内容
補助技術者氏名	ふりがな いいだばし じろう	業務内容を記入。
	飯田橋 次郎	
	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	

注1) (工)第2号の2様式を添付すること。

注2) 補助技術者欄が足りない場合は必要に応じて追加すること。

注3) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

(工)第5号様式

課長	係長	担当係長	担当者

前 払 金 辞 退 届

年 月 日

様

所在地

受注者 名称

氏名

下記の工事にかかる前払金を辞退します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	
変更契約金額	
既 領 収 済 額	

注) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

課 長	係 長	担当係長	担当者

前 払 金 辞 退 届

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者 〇〇 〇〇 様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

所在地
名称
氏名

東京都千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇株式会社
代表取締役社長 〇〇 〇〇

契約書の所在地等を記入。

押印する場合は契約書の印鑑。

下記の工事にかかる前払金を辞退します。

工 事 件 名	飯田橋清掃工場〇〇〇補修工事	契約書の工事件名を記入。
契 約 番 号	第〇-〇〇号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約日を記入。
契 約 金 額	¥ 1 2 3 , 4 5 6 , 0 0 0 . -	契約書の契約金額を記入。
履 行 期 限	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約書の工期を記入。
工 事 場 所	千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号 〇〇清掃工場	契約書の工事場所を記入。
変更契約金額	¥ 1 7 3 , 4 5 6 , 0 0 0 . -	増額の契約変更時に記入。
既 領 収 済 額	¥ 4 9 , 3 0 0 , 0 0 0 . -	

注) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

課 長	係 長	担当係長	担 当 者

現場代理人兼任届

年 月 日

様

所在地

受注者 名称

氏名

下記のとおり現場代理人を兼任するので、届け出ます。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	
現場代理人氏名	

兼 任 工 事	工 事 件 名	
	契 約 年 月 日	
	契 約 金 額	
	履 行 期 限	
	工 事 場 所	

監 理 業 務 受 託 者		担当者名	
---------------	--	------	--

注1) 兼任する全ての工事の工程表等の資料を併せて提出すること。

注2) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

課 長	係 長	担当係長	担 当 者

現場代理人兼任届

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者 〇〇 〇〇 様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

受注者

所在地

契約書の所在地等を記入。

東京都千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号

名称

〇〇〇〇株式会社

氏名

代表取締役社長 〇〇 〇〇

押印する場合は契約書の印鑑。

下記のとおり現場代理人を兼任するので、届け出ます。

契約書の工事件名を記入。

工 事 件 名	飯田橋清掃工場〇〇〇補修及びその他整備工事
契 約 番 号	第〇-〇〇号
契 約 年 月 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
契 約 金 額	¥ 1 2, 3 4 5, 6 0 0. -
履 行 期 限	令和〇〇年〇〇月〇〇日
工 事 場 所	千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号 〇〇清掃工場
現場代理人氏名	飯田橋 太郎

契約書の契約番号を記入。

契約日を記入。

契約書の契約金額を記入。

契約書の工期を記入。

契約書の工事場所を記入。

兼 任 工 事	工 事 件 名	千代田清掃工場〇〇〇補修工事
	契 約 年 月 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
	契 約 金 額	¥ 1, 2 3 4, 5 0 0. -
	履 行 期 限	令和〇〇年〇〇月〇〇日
	工 事 場 所	千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号

押印不要。

監理業務受託者	〇〇建築設計株式会社	担当者名	〇〇 〇〇
---------	------------	------	-------

注1) 兼任する全ての工事の工程表等の資料を併せて提出すること。

注2) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

課	長	係	長	担当係長	担 当 者

建設業退職金共済制度加入届

年 月 日

様

所在地

受注者 名称

氏名

建設業退職金共済制度の加入について、

- ・掛け金収納書
 - ・標識(シール)の工事現場における掲示状況写真
 - ・建設業退職金共済証紙購入状況報告書

を添えて届け出ます。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	

・上記添付書類のうち掛金収納書、標識(シール)の工事現場における掲示状況写真、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を下記に記載すること。

・建設業退職金共済制度に非加入の場合は、他の共済制度(中小企業退職金共済制度等)に加入している状況を下記に記載の上、証明する書類を添付し、提出すること。

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

注1) 標識(シール)の工事現場における掲示状況写真を同時に提出できない場合は、後日この様式を使用して別途提出すること。

注2) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下に記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

課	長	係	長	担当係長	担 当 者

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者 〇〇 〇〇 様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

所在地 東京都千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号

受注者 名称 〇〇〇〇株式会社

氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇

契約書の所在地等を記入。

押印する場合は契約書の印鑑。

建設業退職金共済制度の加入について、

- ・掛金収納書
- ・標識(シール)の工事現場における掲示状況写真
- ・建設業退職金共済証紙購入状況報告書

を添えて届け出ます。

工 事 件 名	飯田橋清掃工場〇〇〇補修工事	契約書の工事件名を記入。
契 約 番 号	第〇-〇〇号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約日を記入。
契 約 金 額	¥ 1 2 3 , 4 5 6 , 0 0 0 . -	契約書の契約金額を記入。
履 行 期 限	令和〇〇年〇〇月〇〇日	契約書の工期を記入。
工 事 場 所	千代田区飯田橋〇丁目〇番〇号 〇〇清掃	契約書の工事場所を記入。

・上記添付書類のうち掛金収納書、標識(シール)の工事現場における掲示状況写真、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を下記に記載すること。

・建設業退職金共済制度に非加入の場合は、他の共済制度(中小企業退職金共済制度等)に加入している状況を下記に記載の上、証明する書類を添付し、提出すること。

押印不要。

監理業務受託者	〇〇建築設計株式会社	担当者名	〇〇 〇〇
---------	------------	------	-------

注1) 標識(シール)の工事現場における掲示状況写真を同時に提出できない場合は、後日この様式を使用して別途提出すること。

注2) 受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属: _____ 役職: _____ 氏名: _____ 電話番号: _____

18

(工)第7号の2様式

掛 金 収 納 書

掛金収納書(下請業者が自ら証紙を購入した場合の掛金収納書を含む)を下記に添付すること。

- 注1 元請負者は、下請業者の要する共済証紙分を含めて購入し、その掛金収納書を添付する。
注2 下請業者が自ら証紙を購入する場合については、下請業者に建設業退職金共済証紙購入状況報告書により計算した額の共済証紙を購入するよう指導し、その掛金収納書を添付する。

標識(シール)の工事現場における掲示状況写真

標識(シール)の工事現場における掲示状況を示す写真を下記に添付すること。

(工)第7号の2様式

掛 金 収 納 書

掛金収納書(下請業者が自ら証紙を購入した場合の掛金収納書を含む)を下記に添付すること。

掛金収納書を添付。

- 注1 元請負者は、下請業者の要する共済証紙分を含めて購入し、その掛金収納書を添付する。
注2 下請業者が自ら証紙を購入する場合については、下請業者に建設業退職金共済証紙購入状況報告書により計算した額の共済証紙を購入するよう指導し、その掛金収納書を添付する。

標識(シール)の工事現場における掲示状況写真

標識(シール)の工事現場における掲示状況を示す写真を下記に添付すること。

標識(シール)の工事現場における掲示状況を示す写真を添付。

建設業退職金共済証紙購入状況報告

1 工事種別及び総工事費

工 事 種 別	総 工 事 費	契 約 金 額	無償支給材料費評価額
	¥	¥	¥

注 1 工事種別は、独立行政法人勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部ホームページ(以下「建退共HP」という。)を参照する。

<http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/tetsuzuki/tetsuzuki02.html>

2 総工事費＝契約金額＋無償材料費評価額

3 契約金額には取引に係る消費税及び地方消費税の額を含む。

2 共済証紙購入額算出方法

購入額算出方法	A 建設業退職金共済制度加入労働者(加入労働者)及びその就労予定日数が分かっている。 B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合
---------	--

注 1 購入額算出方法の該当項目を○で囲む。

3 共済証紙・退職金ポイント購入額の算出

2の該当項目(A B)について、以下により共済証紙・退職金ポイント購入額を算出する。

A 加入労働者及びその就労予定日数が分かっている場合

①加入労働者の就労予定日数の総和 _____人
②掛金日額 _____円/人
③共済証紙購入額(①×②) _____¥

B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合

①工事種別 _____
②総工事費 _____¥
③「掛金納付の考え方」の表の率 _____/1000
④対象工事における労働者の加入率 _____50 %
⑤購入額(②×③×④/70%) _____¥

(千円未満を増額調整し、掛金日額で割り切れる額とする。)

注 1 工事種別及び「掛金納付の考え方」の表の率については、建退共HPを参照する。

2 対象工事における労働者の加入率は、受注者が適切に設定する任意の率とする。
(記載の50%は参考例。建退共HP参照)

建設業退職金共済証紙購入状況報告

1 工事種別及び総工事費

工事種別	総工事費	契約金額	無償支給材料費評価額
建築(非住宅・同設備)	¥ 123,456,000.-	¥ 123,456,000.-	¥ 0.-

注 1 工事種別は、独立行政法人勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部ホームページ(以下「建退共HP」という。)を参照する。

<http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/tetsuzuki/tetsuzuki02.html>

2 総工事費＝契約金額＋無償材料費評価額

3 契約金額には取引に係る消費税及び地方消費税の額を含む。

2 共済証紙購入額算出方法

購入額算出方法	A 建設業退職金共済制度加入労働者(加入労働者)及びその就労予定日数が分かっている。
	☒ B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合

注 1 購入額算出方法の該当項目を○で囲む。

3 共済証紙・退職金ポイント購入額の算出

2の該当項目(A B)について、以下により共済証紙・退職金ポイント購入額を算出する。

A 加入労働者及びその就労予定日数が分かっている場合

①加入労働者の就労予定日数の総和

②掛金日額

③共済証紙購入額(①×②)

¥

購入額

$$=123,456,000 \times (2.1/1000) \times 0.5 \times 0.7$$
$$=185,184 \text{円}$$

購入枚数

$$=185,184 \text{円} \div 320 \text{円/枚}$$

$$=578.7$$

$$\approx 579 \text{枚(端数切り上げ)}$$

B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合

①工事種別 建築(非住宅・同設備)

②総工事費 ¥ 123,456,000.-

③「掛金納付の考え方」の表の率 2.1 / 1000

④対象工事における労働者の加入率 50 %

⑤購入額(②×③×④/70%) ¥ 185,280.-

購入額(増額調整)

$$=579 \text{枚} \times 320 \text{円/枚}$$

$$=185,280 \text{円}$$

(千円未満を増額調整し、掛金日額で割り切れる額とする。)

注 1 工事種別及び「掛金納付の考え方」の表の率については、建退共HPを参照する。

2 対象工事における労働者の加入率は、受注者が適切に設定する任意の率とする。
(記載の50%は参考例。建退共HP参照)